



2009年8月12日

各位

会社名 サッポロホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 村上隆男
コート番号 2501
上場取引所 東証・札証
問合せ先 取締役経営戦略部長 加藤容一
TEL 03(5423)7407

会社名 株式会社ポッカコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 堀雅寿
問合せ先 広報・環境室長 井上佳昭
TEL 03(5634)1504

会社名 明治ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤尚忠
コート番号 2269
上場取引所 東証
問合せ先 IR 広報部長 梅本隆司
TEL 03(3273)3917

サッポロホールディングス株式会社と株式会社ポッカコーポレーションの
資本・業務提携に関する基本合意締結のお知らせ

サッポロホールディングス株式会社(以下「サッポロ HD」)と、株式会社ポッカコーポレーション(非上場、以下「ポッカ」)は、本日、下記のとおりサッポロ HD とポッカとの間で資本・業務提携に関する基本合意を締結し、詳細な検討、協議を進めることといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携に関する基本合意締結の理由

昨今の飲料食品業界では、消費マインドの低下、資源価格の高騰、競争の激化などで企業の経営環境が一段と厳しさを増しており、お客様接点の拡大、原料調達・商品開発・生産・物流の効率化を図りながら自社の強みを活かした差別化を推進することが、一層各社に求められています。

このような環境の下、サッポロHDグループの飲料事業会社であるサッポロ飲料株式会社(以下「サッポロ飲料」)は、新経営構想に基づいて、選択と集中の徹底によるリストラクチャリングを断行し事業基盤の強化を図りながら、ロングセラーブランドである「リボンシトロン」を始めとする独自性ある商品を中心とした商品ポ

ートフォリオの見直しを行い、計画を上回るスピードで経営改革を進める一方で、これを更に加速する施策を模索してきました。

一方ポッカは、2005年に実施したMBO以降経営改革を進めると同時に、2008年1月には明治製菓株式会社(以下「明治製菓」)と資本業務提携を結び、事業シナジーの追求を進めてまいりましたが、更なる企業価値向上を目指し、従来の明治製菓との提携関係を維持・発展させながら事業収益の拡大を図ることが出来る戦略パートナーを模索してきました。

今般、従来より協力関係にあるサッポロ飲料とポッカ間の業務提携を一層進めるとともに、広くサッポロHDグループとポッカの事業展開領域において業務提携関係を構築し、協働シナジーを発揮していくことが更なる企業価値の向上に資するとの判断から、資本・業務提携に関する基本合意を締結し、詳細な検討を進めることといたしました。

また、明治ホールディングス株式会社の事業子会社である明治製菓は、持分法適用関連会社であるポッカと今回のサッポロHDとの提携は、ポッカの業績向上ならびに企業価値向上に有益であると受けとめています。

2. 業務提携に関する基本合意の内容

具体的な業務提携の内容については、今後両社の間で協議を進めてまいります、次のような検討を進めたいと考えています。

- ・ 自動販売機事業の強化
- ・ 商品の共同開発
- ・ 営業・販売協力
- ・ 生産体制の最適化
- ・ 共同調達の実現
- ・ 共同物流体制の構築

3. 資本提携に関する基本合意の内容

サッポロHDとポッカの関係をより緊密なものとするため、サッポロHDは明治製菓が保有するポッカの株式数と同数である2,031,008株(ポッカ発行済株式総数の21.65%)をアドバンテッジパートナーズ有限責任事業組合がサービスを提供するファンド及びCITIC Japan Partners等の既存株主より取得し、ポッカはサッポロHDの持分法適用関連会社となる見込みです。

サッポロHDと明治製菓はポッカの株主としてポッカの経営の独立性を尊重し、それぞれポッカの企業価値向上に協力してまいります。

※上記保有割合は2009年3月31日現在のポッカの発行済株式総数を基準としております。

4. サッポロHDとポッカの概要

<サッポロホールディングス株式会社>

- | | |
|----------|----------------------------|
| ① 商号 | サッポロホールディングス株式会社 |
| ② 主な事業内容 | 持株会社(酒類事業、飲料事業、外食事業、不動産事業) |
| ③ 設立年月 | 1949年9月 |
| ④ 本社所在地 | 東京都渋谷区恵比寿4-20-1 |

- ⑤ 代表者 代表取締役社長 村上隆男
- ⑥ 資本金の額 53,886 百万円(2008 年 12 月 31 日現在)
- ⑦ 従業員数 3,858 名(2008 年 12 月 31 日現在 連結)
- ⑧ ポッカとの関係 現在、出資関係、人的関係はありません。なお、サッポロ飲料とポッカは、自動販売機むけに相互に商品供給を行っています。
- ⑨ 最近事業年度における業績の動向(連結)

(百万円)

	2006 年 12 月期	2007 年 12 月期	2008 年 12 月期
売上高	435,090	449,011	414,558
営業利益	8,612	12,362	14,685
経常利益	5,857	8,118	10,526
当期純利益	2,338	5,508	7,640
総資産	589,597	561,858	527,286
純資産	113,495	125,189	116,862

<株式会社ポッカコーポレーション>

- ① 商号 株式会社ポッカコーポレーション
- ② 主な事業内容 飲料水及び食料品事業、外食事業、菓子事業、物流事業
その他の事業
- ③ 設立年月 1968 年 4 月 (創業 1957 年 2 月)
- ④ 本社所在地 愛知県名古屋市中区栄4-2-29
- ⑤ 代表者 代表取締役社長 堀雅寿
- ⑥ 資本金の額 2,350 百万円(2009 年 3 月 31 日現在)
- ⑦ 従業員数 2,430 名(2009 年 3 月 31 日現在 連結)
- ⑧ 発行済株式総数 9,380,000 株(2009 年 3 月 31 日現在)
- ⑨ 大株主および持株比率 (2009 年 3 月 31 日現在)
- | | |
|---|--------|
| 投資事業有限責任組合アドバンテッジパートナーズ エム・ビー・アイ ファンド三号 | 29.43% |
| 明治製菓株式会社 | 21.65% |
| AP Cayman Partners I, L. P. | 13.92% |
| CITIC Japan Partners, L. P. | 6.72% |
| アドバンテッジパートナーズ投資組合 17 号 | 5.40% |
| AP Cayman Partners I - B, L. P. | 5.34% |
- ⑩ サッポロ HD との関係 現在、出資関係、人的関係はありません。なお、サッポロ飲料とポッカは、自動販売機むけに相互に商品供給を行っています。
- ⑪ 最近事業年度における業績の動向(連結)

(百万円)

	2007 年 3 月期	2008 年 3 月期	2009 年 3 月期
売上高	94,892	99,647	96,502
営業利益	3,587	3,903	1,782

経常利益	3,429	4,490	1,931
当期純利益	2,710	2,791	740
総資産	44,022	48,004	58,800
純資産	10,086	12,591	11,367

5. サッポロ HD によるポッカ株式取得の内容

- ① 取得先 投資事業有限責任組合アドバンテッジパートナーズ エム・ビー・アイ ファ
ンド三号、AP Cayman Partners I, L. P.、CITIC Japan Partners, L. P. 等
- ② サッポロ HD と取得先の関係 現在、出資関係、人的関係、取引関係はありません。
- ③ 取得株式数 普通株式 2,031,008 株
- ④ 取得予定時期 2009 年 9 月 (予定)

※ 本件取得予定価額は、サッポロ HD (単体) の直前事業年度 (2008 年 12 月期) の末日における純資産 1,299 億円の 10% に相当する額未満となる見込みです。

6. サッポロ HD によるポッカ株式取得前後の株式所有の状況

- ① 異動前の所有株式数 0 株 (保有割合 0.00%)
- ② 異動後の所有株式数 2,031,008 株 (保有割合 21.65%)

※ 上記保有割合は、2009 年 3 月 31 日現在のポッカの発行済株式総数を基準としております。潜在株式が全て顕在化した場合、20.0% となります。

7. 今後の見通し

サッポロ HD とポッカは、今回の基本合意締結後、詳細検討・協議を経て、2009 年 9 月末を目処に確定契約を締結する見通しです。

なお、サッポロ HD の当期以降の連結業績に与える影響は未定です。今後、具体的内容を検討する過程で、本件がサッポロ HD の連結業績に重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、速やかに適時開示いたします。

以 上